

4: プログラムチームからの報告・相談

6: ■0. 全体進捗

8: 重要検討事項は2件

9: 1. 提案された5セッション開催の確定

10: + 各セッションの日程、オンライン/現地開催の選択

11: 2. 全体プログラムの確定

12: 3. 「日本におけるIGF活動の特徴(仮称)」パネルの具体化

14: 状況を下に示します。まずは、10月11日活発化会合終了時を目途にプログラムを
15: ほぼ確定させたいと考えています。

17: ご意見、お願いします。

18: 特に、★について10月11日会合中に具体的に決めたいと思います。

21: ===

23: ■1. セッションの決定状況 (10月11日15時時点)

25: 全5提案に対し、9月22日までにセッション実施をconfirm済み。
26: 10月10日17時時点の調整状況は下のもの。

		日時選択	TBD完成	政府追加	遠隔?	
31: a	八田真行	サイバー主権とスプリンター ネット：分裂するイン ターネットの現状と課題	27水	△	調整中	?
35: b	八田真行	エンド・ツー・エンド暗号 化：規制の動きと社会への 影響	両日可	△	調整中	?
39: c	小宮山功一郎 +上田格	脆弱性情報のガバナンス - セキュアな製品をつくる ための官、民、市民社会 の取り組み -	27水17以降	○	○	online
44: d	水越一郎	ネットワーク中立性 韓国 netfilx訴訟のインパクト	28木	○	×	online
47: e	立石聡明	インターネットはいつまで も“Trusted”であり続けら れるか	28木18以降	○	○	hybrid

51: → 現時点で詳細プログラムを組めていない。

53: → 「日本におけるIGF活動の特徴(仮題)」の登壇者調整は未開始

56: ■2. 全体プログラムの確定

58: どういうプログラムにする？★

60: 以下、●必須日時 ○その日の中で動かして可

62: ▼プログラム案1

63:

- 64: 27水
- 65: ●オープニング
- 66: ○セッションa
- 67: ○セッションb
- 68: ●セッションc

- 28木
- パネル
- セッションd
- セッションe
- クロージング

69:

70:

71: ▼プログラム案2

72:

- 73: 27水
- 74: ●オープニング
- 75: ○セッションa
- 76: ○セッションc
- 77: ○パネル

- 28木
- セッションb
- セッションd
- セッションe
- クロージング

78:

79:

80: ■2. オープニング、活発化チーム設定パネル、クロージングの内容

81:

82: 9月21日の活発化チーム会合にて、キーノートセッションでなく、
 83: 「日本におけるIGF活動の特徴(仮題)」
 84: に関連するパネルを活発化チームとして設定し開催する方向性が
 85: 合意されました。そこで、次のように置き換えました。

86:

87: ★以下、構成と登壇者と時間の決定が必要

88:

89: 2.1 オープニング (1日目)

90:

91: 開会あいさつ+国内IGF活動の課題認識等 15分程度 ★who?

92:

93: 2.2 パネルセッション (日程: 27水or28木)

94:

95: 題名案「日本におけるIGF活動の特徴」 40分程度 ★表題OK?

96:

97: 各ステークホルダーから1名ずつ登壇

98:

- 99: モデレーター ★who?
- 100: 政府 ★who?
- 101: 産業界 ★who?
- 102: 技術コミュニティ ★who?
- 103: 市民社会/学术界 ★who?

104:

105: 2.3 クロージング (2日目)

106:

107: 閉会挨拶 と IGF関連活動参加促進呼びかけ 10分程度 ★who?

108:

109:

110: 以上